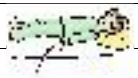
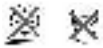
陰嚢水腫根治術を受ける方へ

患者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 様

	病状説明：陰嚢内に水が溜まっており、陰嚢腫大の原因となっています。					退院基準：日常生活における注意点を確認できる。			
	外来	入院当日（　/　）	手術当日（前）（　/　）	手術当日（後）	術後１日目（　/　）	術後２日目（　/　）	術後３－６日目	術後７日目（　/　）	～退院
検査・治療 処置	●胸部、腹部レントゲン撮影 ●心電図検査 ●血液検査	●身長、体重を測定します ●体毛の処置をします。 ●午前手術の場合は左手に点滴の針をいれます。（シャワー浴後）	●午後手術の場合は点滴の針をいれます。	●尿道に管が入っています ●体温・脈拍・血圧を手術直後から、定期的に測ります。	●創部の消毒とガーゼの交換をします。 ●体温・脈拍・血圧を１日３回測ります。 ●尿道の管を抜きます。 ●採血があります。	●創部の消毒とガーゼの交換をします。 ●体温・脈拍・血圧を１日１回測ります。	●創部の消毒とガーゼの交換をします。 ●体温・脈拍・血圧を１日１回測ります。	●抜糸します。 ●体温・脈拍・血圧を１日１回測ります。	●体温・脈拍・血圧を１日１回測ります。
薬剤	●普段内服している薬がありましたらお知らせ下さい。	●下剤2錠を21時に内服してください。	●午前手術の場合は午前7時より点滴があります。 ●午後手術の場合は午前10時頃より点滴があります。	●痛みがある時は痛み止め、熱がある時は解熱剤を使うことがあります					
安静度 リハビリ テーション	●普段通りの生活ができます。	●病棟内自由です。	●歩いて手術室に入室します。	●術後６時間まではベッド上安静です。 ※帰室６時間後、ふらつきがなく血圧・脈拍に異常なく気分不快なければ、看護師が付き添いリハビリ歩行ができます。 ※食事の時は頭を少し上げることは可能です。	●歩行できます。	●病院内自由です。	●病院内自由です。	●病院内自由です。	●病院内自由です。
排泄	●制限はありません。	●制限はありません。			●尿道の管を抜きます。 自分で排尿できます。				
清潔	●入浴できます。	●シャワー浴してください。		●体を拭き、パジャマに着替えます。		●創部に異常がなければシャワーできます。	●シャワーできます。	●抜糸後創部に異常がなければ入浴できます。	
食事 栄養管理	●普通食でかまいません。	●食事は、夕食まで食べられます。	●食事を摂ることはできません。  ●水分は、お茶・水のみ（　　）時まで摂ることができます。それ以降は摂ることができません。	●帰室後、２時間後より水分・食事をとることができます	●朝から食事ができます。 				
説明・指導 教育	＜手術に必要な物品＞ ＊コップと曲がるストロー ＊入れ歯入れ（必要時） ※ひとつずつに名前を書いてください ※手術前日に看護師が確認します。 ※手術当日に看護師が預かります。 	●病棟の案内をします。 ●手術前後の経過について説明します。（主治医、看護師） ●手術室看護師の訪問があります。 ●眠れない時は、看護師にお知らせ下さい。	●手術室に行く前に排尿を済ませて下さい。 ●手術着に着替えて下さい。 ※手術室に入室する時間（　時　分の予定） 原則病棟内でお待ちください。やむを得ず病棟外へ行く場合は看護師に声掛けしていただく様お願いいたします	●尿道に管が入っていますので引っぱらないようにして下さい。 ※ご家族の方へ主治医から手術結果の説明があります。（看護師が案内します）					●退院時療養計画書をお渡しいたします。
サイン欄									

※この用紙に記載された内容は予定であり病状に応じて内容・入院日数の変更はありますが、日々説明を行っていきます。ご不明な点はお気軽にお伝え下さい。